

名古屋大学 未来材料・システム研究所 研究員募集について

名古屋大学 未来材料・システム研究所・高度計測実践センターでは、下記の通り研究員を募集します。

職名	研究員
勤務形態	常勤（任期あり）
勤務条件	1) 給与：年俸制（本人の勤務経験等を考慮して、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程に基づき決定します。）、期末・勤勉手当、退職手当は支給されません。 2) 加入保険：文部科学省共済組合(健康保険、厚生年金)、雇用保険、労災保険 3) 勤務形態：裁量労働制 4) 休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） 5) 休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季休暇等）
職務内容	1) 情報科学、材料科学、電気電子工学、物理学、応用物理学または構造生物学のいずれかの分野における研究の遂行。特に、下記の項目について勤務期間内にエフォートを配分して遂行する。 ・ 電子顕微鏡を用いたナノ構造の分析（画像データの解析を含む） ・ パルス電子顕微鏡をもちいた超高速時間分解計測または生体高分子観察
募集人員	1名
勤務場所	名古屋大学 未来材料・システム研究所 高度計測実践センター 電子顕微鏡計測部 電子線ナノ物理工学（名古屋市千種区不老町）
募集条件	1) 博士の学位を取得した者、あるいはそれに準ずる研究の能力と経験を有する者。 2) レーザー、電子顕微鏡、X線構造解析、細胞構造分析、プログラミングのいずれかの技能と経験を有する者。 3) 電子顕微鏡をもちいた解析経験を有することが望ましい。 4) ナノ材料、超高速現象、構造生物学などの領域に関心を有し、それらの分野の研究者と連携し、共同研究プロジェクトを推進できる者。
雇用期間	2023年7月1日以降できるだけ早い時期から2024年3月31日 年度ごとに更新の可能性あり。最長2026年3月31日まで （最終雇用年齢は65歳に達した年度の3月31日まで）
募集期間	2023年8月31日まで。適任者が見つか次第締め切ります。
応募書類	1) 履歴書（写真を添付、研究技能を明記のこと） 2) 研究業績リスト（論文・学会発表・受賞・獲得した研究費：様式自由） 3) 応募内容について照会できる方1名の氏名・所属・連絡先 4) ※ 応募に際して頂いた情報は選考目的以外には一切使用いたしません。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。応募書類の送付、問合せは以下の連絡先までメールにてお願いします。
選考内容	書類選考および面接（対面またはオンラインで実施）
連絡先	名古屋大学 未来材料・システム研究所 高度計測実践センター 准教授 桑原 真人 Tel/Fax：052-789-3597 E-mail： kuwahara@imass.nagoya-u.ac.jp
その他	2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。

これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。
以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>

なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。